

学校教育目標：「よく考え 笑顔で 元気な 大海っ子の育成」

令和4年度

大海小 学校だより

1月号

おおみ

令和5年1月10日

校長 香林 直晴

まとめの3学期

昨年も新型コロナウイルスの影響で例年とは違う1年となりましたが、本校の教育活動に皆様の温かいお力添えをいただき、誠にありがとうございました。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

子どもたちは、17日間の冬休みを事故なく過ごし、元気に3学期初日を迎えることができました。静かだった校舎に子どもたちの姿と声が戻り、いつもの賑やかな学校生活が始まったことをたいへん嬉しく思います。始業式では、一人ひとりの引き締まった表情から、「今年も頑張るぞ。」という意気込みが伝わってきました。年が改まれば心も改まります。新しい年を迎え、自分自身の行動や考えを見直すよい機会にしたいと思います。

さて、3学期は一年のまとめの時期です。現学年で身につけるべき学力をしっかりと身につけ、次の学年へと進級しなければなりません。4月になって今まで学んだことがリセットされ、また最初からということのないよう、学びを定着させる必要があります。

また学力以外にも、その学年にふさわしいリーダーシップや思いやりといった心や態度、行動があります。そうした人としての力（人間力）も身につけなければなりません。そう思うと、今一度気を引き締め直し、職員が一丸となって目の前の子どもたちに向き合っていかなければ、と思っています。

早いもので、6年生は3月16日（木）の卒業式、1～5年生は3月24日（金）の修了式まで、あと2か月余りとなりました。それぞれの目標に向かい、一日一日を大切にして、友達と仲良く、楽しい学校生活を過ごしてほしいと思います。ご家庭におかれましても様々な機会を捉え、励ましの言葉をかけていただきますよう、よろしくお願いいたします。

また、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着きません。インフルエンザとの同時流行も考えられます。これまで同様、感染対策にご協力いただきたいと思います。

1月の生活目標・・・『気持ちの良いあいさつをしよう』

1月は、様々な場面で、自分からあいさつができることを目指します。気持ちよく「自分から」「相手の顔（目）を見て」「だれにでも」ができるように取り組みます。なかよし班での朝の挨拶運動『元気いっぱいあいさつウィーク』（1月11日（水）～18（水））期間中は、『あいさつ名人』が、お昼の放送で発表されます。ご家庭でも地域でも、自分から積極的に挨拶ができていたら褒めてあげてください。きっと励みになります。



1月の学習目標・・・『場に合わせた声の大きさを話す』

大海小学校では、「全員リレー発表」や「スモールトーク」で、毎月テーマを決めて話し方と聞き方を練習しています。少しずつ話すことも聞くことも力をつけてきました。三学期は、いよいよ6年生を送る会や卒業式の準備や練習が始まります。

そこで、1月は、場面に合わせた声の大きさを話せるように取り組みます。グループでの話し合い・教室での発表・体育館・運動場等、空間の大きさや場面に応じた声の大きさを考え、聞き手に伝わるように意識しながら話して欲しいと思います。

